

御嶽山の火山活動解説資料

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

<噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ>

御嶽山では、2024年12月以降、山頂付近を震源とする火山性地震が増加しましたが、2月以降は火山性地震の少ない状況が続いています。

御嶽山の火山活動は静穏な状態に戻り、地獄谷火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、本日（20日）11時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

防災上の警戒事項等：

地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に従い、また、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

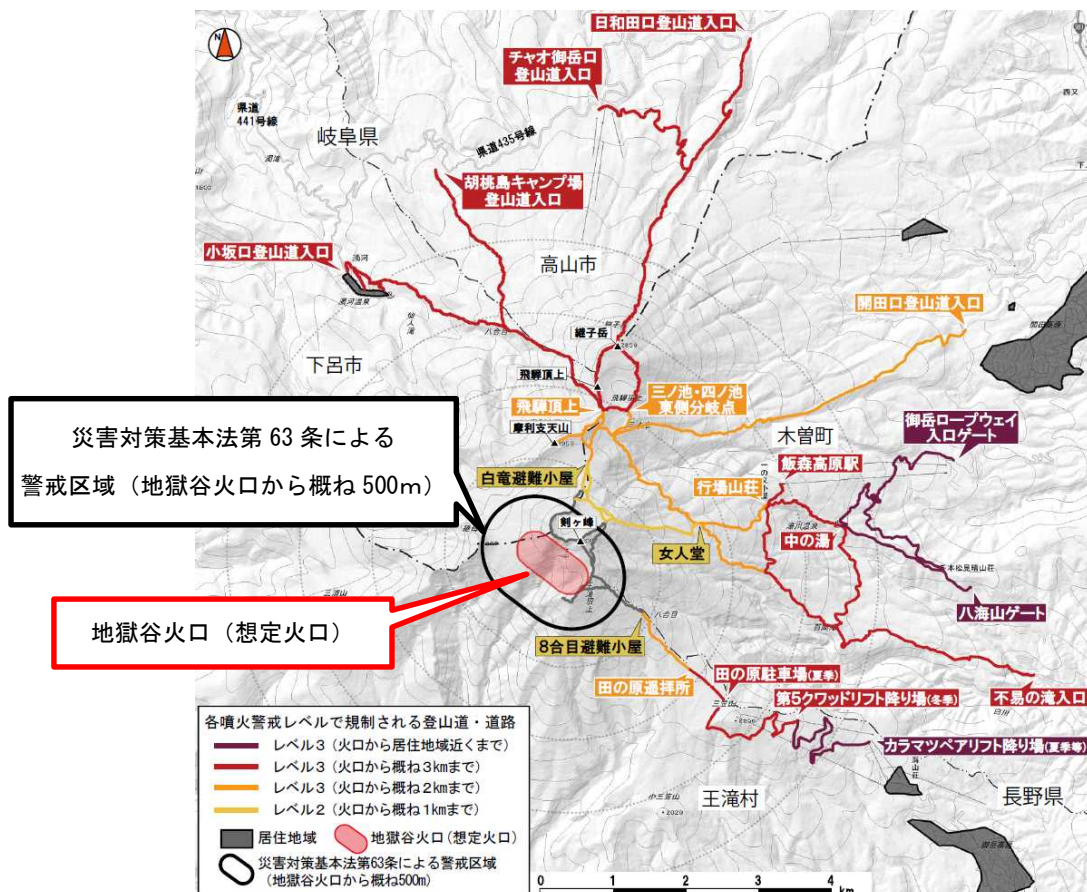


図1 御嶽山 噴火警戒レベル1に対応した規制範囲

地獄谷火口付近の登山道（——）では、地元自治体等が行う立入規制等に従ってください。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、中部地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、名古屋大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、長野県及び岐阜県のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『電子地形図（タイル）』『数値地図25000（行政界・海岸線）』『数値地図50mメッシュ（標高）』『基盤地図情報（数値標高モデル）』及び国土交通省発行の『国土数値情報』を使用しています。

○活動概況

御嶽山では、2024年12月以降、山頂付近を震源とする火山性地震の増加や、山頂方向が隆起する地殻変動を伴う火山性微動が観測されるなど、火山活動の高まりが認められていましたが、2月以降は火山性地震の少ない状況が続いており、火山性微動は観測されていません。

GNSS連続観測では、2024年12月頃から一部の基線でみられていたわずかな伸びは、2月頃から停滞しています。傾斜計による観測では、2月以降は火山活動によるとみられる変動は認められません。山頂付近の噴気の状況に特段の変化は認められません。

これらのことから、御嶽山の火山活動は静穏な状態に戻り、地獄谷火口から概ね1 kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、本日（20日）11時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

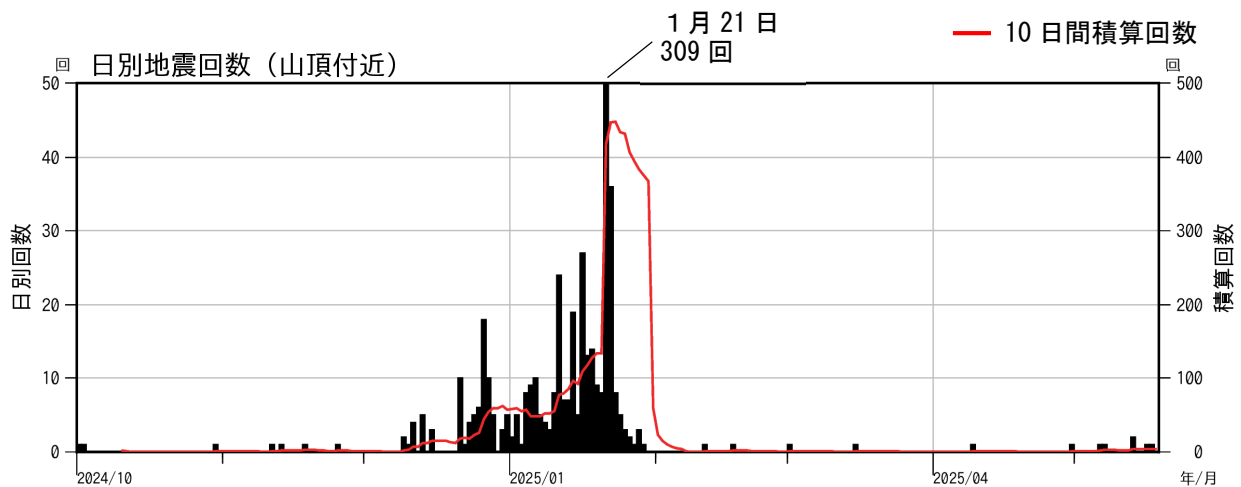


図2 御嶽山 山頂付近の直下を震源とする地震の日別回数（2024年10月1日～2025年5月18日）

- ・ 剣ヶ峰山頂付近の直下を震源とする火山性地震は、2024年12月中旬以降、発生頻度が高い状態で経過していましたが、1月22日以降は次第に減少し、その後は少ない状態で経過しています。

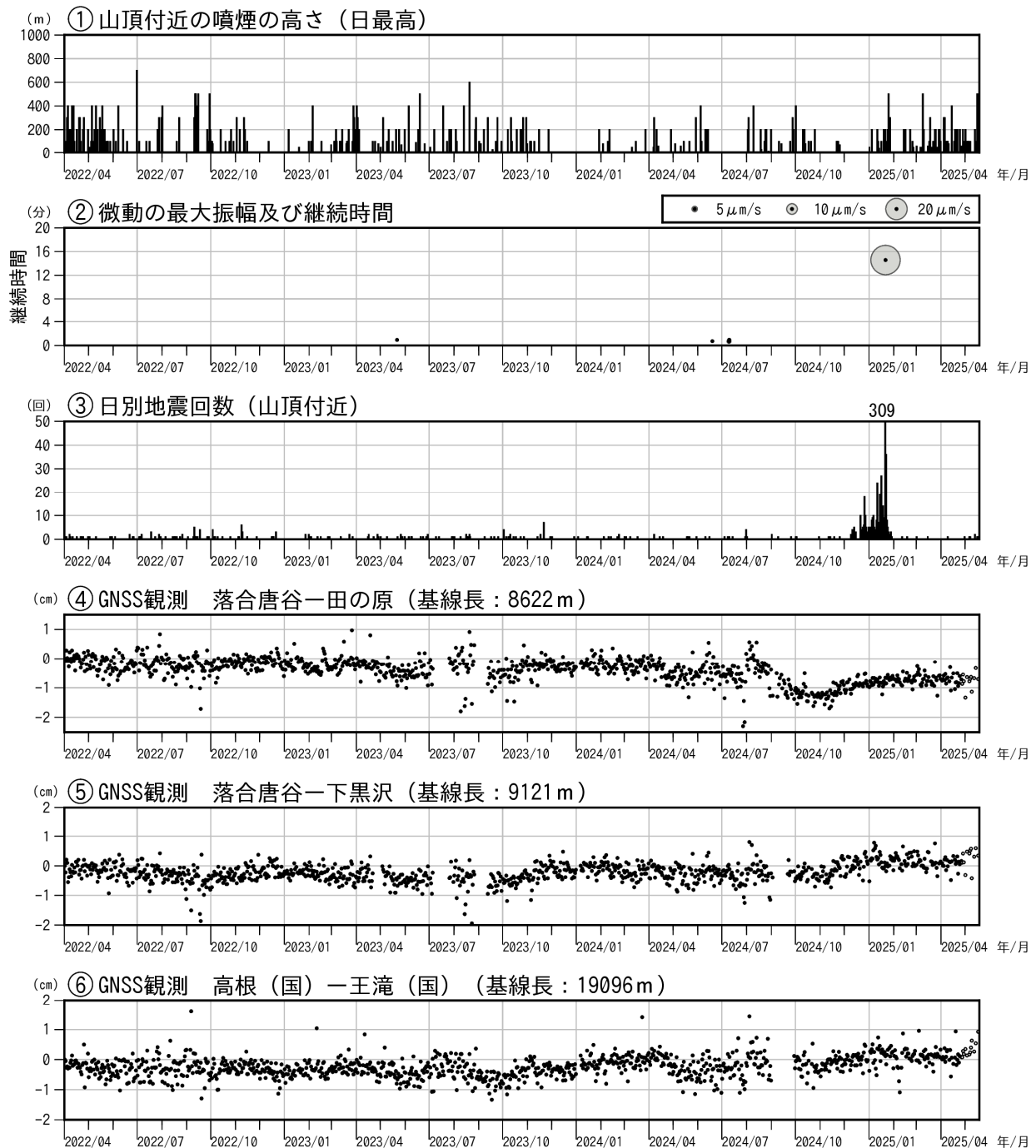


図3 御嶽山 火山活動経過図（2022年4月1日～2025年5月18日）

- ②の振幅は田の原上観測点の速度上下動成分です。
④～⑥はGNSS連続観測による基線長変化です。図4のGNSS基線④～⑥のそれぞれに対応します。
(国)：国土地理院。 空白部分は欠測を示します。

- ・1月22日以降、火山性微動は観測されていません。
- ・剣ヶ峰山頂付近の直下を震源とする火山性地震は、2024年12月中旬以降、発生頻度が高い状態で経過していましたが、1月22日以降は次第に減少し、その後は少ない状態で経過しています。
- ・2024年12月頃からGNSS連続観測の一部の基線でみられていたわずかな伸びは、2月頃から停滞しています。

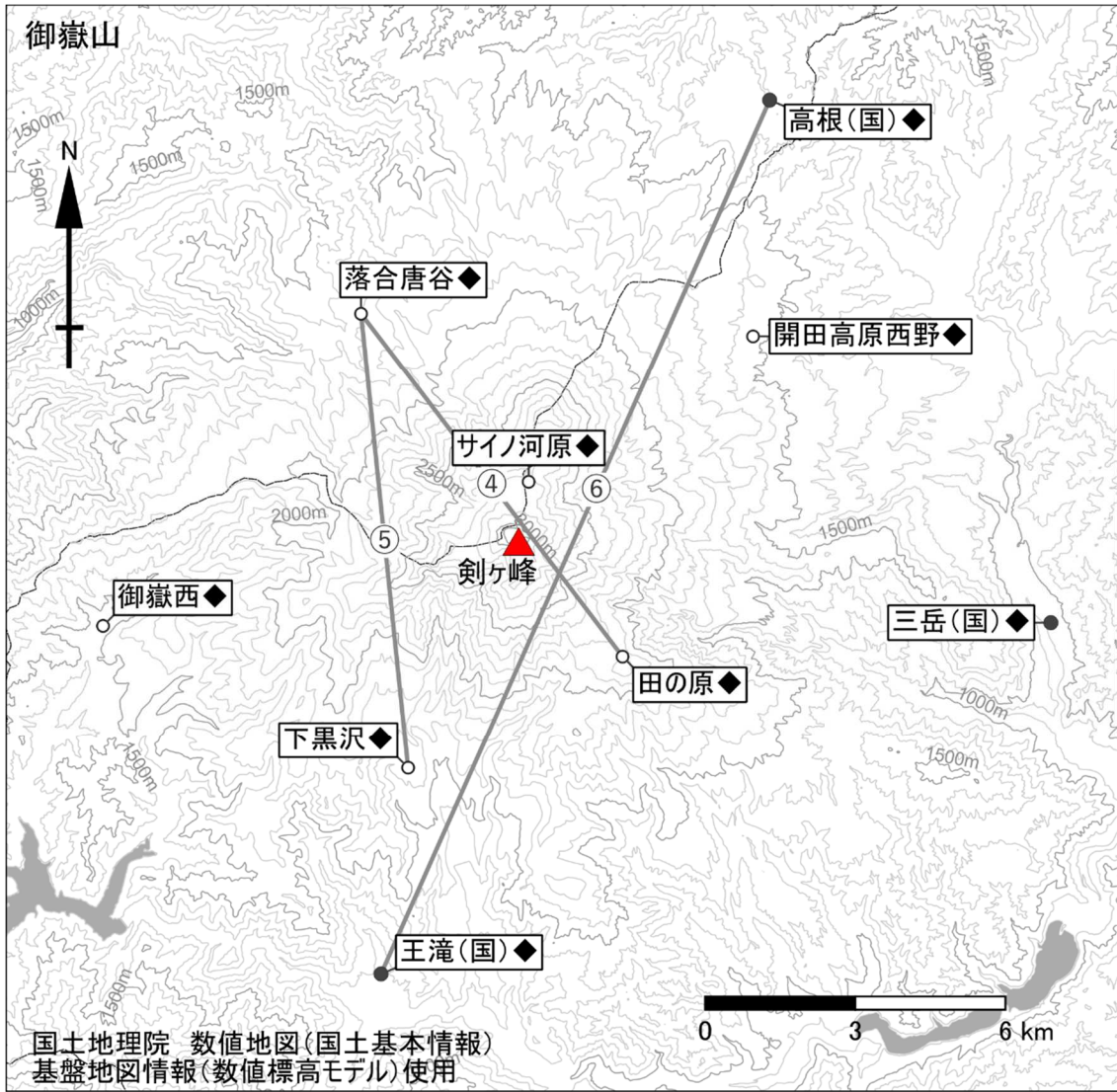
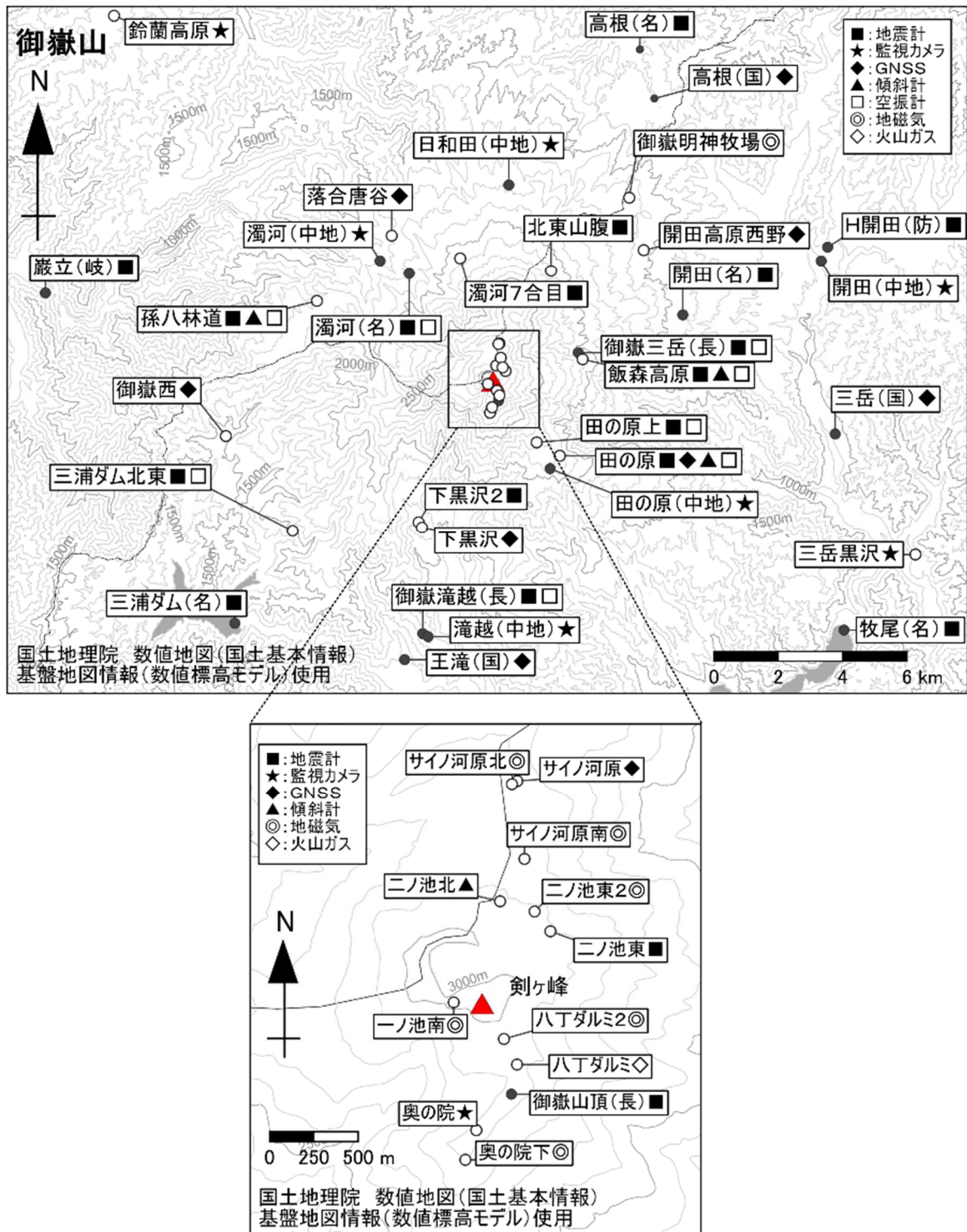


図4 御嶽山 GNSS 連続観測点と基線番号

白丸（○）は気象庁、黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。（国）：国土地理院
図中の GNSS 基線④～⑥は図 3 の④～⑥の基線にそれぞれ対応しています。



小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
(国): 国土院、(中地): 中部地方整備局、(防): 防災科学技術研究所、(名): 名古屋大学、
(長): 長野県、(岐): 岐阜県

図5 御嶽山 観測点配置図

「御嶽山頂(長)」観測点からのデータは入っていません。